



2020年3月31日

各 位

会社名 株式会社アズ企画設計  
代表者名 代表取締役社長 松本 俊人  
(コード番号：3490 東証JASDAQ)  
問合せ先 専務取締役管理部長 小尾 誠  
(TEL 048-298-1720)

## ハイブリッド型民泊事業開始のお知らせ

当社は、下記の通り、民泊事業第2号案件として、民泊180日運営・マンスリーマンション185日運営のハイブリッド型民泊事業（以下：ハイブリッド民泊）を開始しますので、お知らせいたします。

また、ハイブリッド民泊の事業開始に伴い、matsuri technologies株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：吉田圭汰、以下：matsuri社)との業務委託契約も締結いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業開始の経緯

当社は、昨年11月より民泊事業を東京都台東区東上野にて開始しており、近年の宿泊施設需要へ応える為にも、事業の拡大を目指しておりました。その中で、ハイブリッド民泊の運営実績のあるmatsuri社との業務委託契約により、新たに宿泊施設を運営することとなりました。

#### 2. 物件概要

所在地 : 東京都新宿区高田馬場

総戸数 : 185室(内、当社賃貸50室、matsuri社賃貸85室)

特徴 : 新宿区は宿泊需要が高い中、宿泊施設は不足しており、当該物件はJR高田馬場駅から徒歩8分の好立地で外国人の移動の拠点としても最適です。同時に、マンスリーマンションの多くを占める法人利用にも、新宿新都心から近い当該物件は最適であります。

事業開始 : 2020年4月1日予定 (4月はマンスリーマンションとして運営予定)

### 3. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は、2021年2月期業績予想に織込む予定でございます。

以上

#### <matsuri technologies株式会社について>

国内最大級の民泊総合支援会社であるmatsuri technologies株式会社は、“テクノロジーで、より良い世界を創る”をミッションとしています。

現在、民泊領域において、『「あっ！」と驚く部屋を、驚きの価格で』をビジョンとして、テクノロジーを活用して、民泊およびマンスリーマンションの事業を展開しています。お手頃な宿泊施設と、日本における賃貸の新しい選択肢を提供することで訪日旅行客および在留外国人の増加を後押ししています。